

児童福祉施設（放課後児童クラブ）

No.	施設名	ページ
147	上地児童育成センター	206
148	大門児童育成センター	207
149	梅園児童育成センター	208
150	六ツ美北部児童育成センター	209
151	北野児童育成センター	210
152	城南児童育成センター	211
153	竜美丘児童育成センター	212
154	緑丘児童育成センター	213
155	井田児童育成センター	214
156	矢作南児童育成センター	215
157	六ツ美南部児童育成センター	216
158	六ツ美西部児童育成センター	217
159	本宿児童育成センター	218
160	男川児童育成センター	219
161	三島児童育成センター	220
162	矢作北児童育成センター	221
163	小豆坂児童育成センター	222
164	矢作西児童育成センター	223
165	岩津児童育成センター	224
166	連尺児童育成センター	225
167	岡崎児童育成センター	226
168	美合児童育成センター	227
169	藤川児童育成センター	228
170	第2井田児童育成センター	229
171	第2大門児童育成センター	230
172	山中児童育成センター	231
173	第2上地児童育成センター	232
174	豊富児童育成センター	233

No.	施設名	ページ
175	常磐児童育成センター	234
176	第2北野児童育成センター	235
177	第2細川児童育成センター	236
178	第2六ツ美北部児童育成センター	237
179	六名児童育成センター	238
180	第2男川児童育成センター	239

No.	147
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	上地児童育成センター
所在地	上地3丁目32-2
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	1999年3月	64	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	148
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	大門児童育成センター
所在地	薮田2丁目8-7
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	1999 年 3 月	64	軽量鉄骨造	-	-	B	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	1,686	屋根・外壁

No.	149
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	梅園児童育成センター
所在地	稲熊町字4丁目12-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2000年3月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	B
児童育成センター	2006年7月	20	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	150
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	六ツ美北部児童育成センター
所在地	井内町字風見54
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2000年3月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	151
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	北野児童育成センター
所在地	橋目町字家下3-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2001 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	152
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	城南児童育成センター
所在地	城南町1丁目5-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2001 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	153
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	竜美丘児童育成センター
所在地	竜美東1丁目10-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2001年3月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	154
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	緑丘児童育成センター
所在地	美合町字下長根28
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2001 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	155
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	井田児童育成センター
所在地	稲熊町字後田 1 9-7
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2002 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	156
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	矢作南児童育成センター
所在地	大和町字西島61-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2002 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	157
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	六ツ美南部児童育成センター
所在地	中島東町3丁目8-6
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2003 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	158
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	六ツ美西部児童育成センター
所在地	赤渋町字道本21-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2004 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	159
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	本宿児童育成センター
所在地	本宿町字下三本松5-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2004 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	160
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	男川児童育成センター
所在地	大平町字皿田6-2
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2005 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	161
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	三島児童育成センター
所在地	明大寺町字仲ヶ入12
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2005年3月	81	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	162
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	矢作北児童育成センター
所在地	森越町字山王45-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2005 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	163
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	小豆坂児童育成センター
所在地	戸崎町字藤狭 1 3-4 1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2006 年 3 月	74	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	164
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	矢作西児童育成センター
所在地	宇頭町字才六 1-6
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2006 年 3 月	81	木造	-	-	D	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	3,098	屋根・外壁

No.	165
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	岩津児童育成センター
所在地	岩津町字東山18-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2007年3月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	166
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	連尺児童育成センター
所在地	城北町4
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2007年3月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	167
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	岡崎児童育成センター
所在地	針崎町字大坪 10-7
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	168
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	美合児童育成センター
所在地	岡町字上御給49
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008年3月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	169
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	藤川児童育成センター
所在地	藤川町字一里山北54
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008 年 7 月	72	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	170
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2井田児童育成センター
所在地	稲熊町字後田19-7
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008年7月	79	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	171
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2大門児童育成センター
所在地	大門4丁目4-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008 年 7 月	79	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	172
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	山中児童育成センター
所在地	山綱町字天神2-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2010年3月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	173
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2上地児童育成センター
所在地	上地3丁目32-2
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2010年3月	70	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	174
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	豊富児童育成センター
所在地	樫山町字西之沢3
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター及びこどもの家	2017年3月	309	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	175
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	常磐児童育成センター
所在地	滝町字松谷34-10
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2018年2月	93	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	176
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2北野児童育成センター
所在地	橋目町字家下3-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2018年2月	89	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	177
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2細川児童育成センター
所在地	細川町字長原111-16
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2018年3月	91	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	178
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2六ツ美北部児童育成センター
所在地	井内町字風見54
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2018年3月	89	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	179
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	六名児童育成センター
所在地	上六名3丁目3-4
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	複合施設：少年愛護センター

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	1972 年 3 月	918	鉄筋コンクリート造	有	不要	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	26,468	設備（便所）

No.	180
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2男川児童育成センター
所在地	大平町字皿田6-2
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2019年3月	91	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

